

小海町 子ども・子育て支援事業計画

(小海町次世代育成支援行動計画)

～ すべての子どもの心身の健やかな育ちと、
明るい元気に生まれ育つ町 ～

令和 7 年 3 月

小 海 町

計画の目次

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の位置づけ
3. 計画の期間
4. 計画の策定方法

第2章 子どもと子育て家庭を取り巻く現状

1. 子どもをめぐる状況
2. 人口等の見通し
3. 子育てに関する意識の現状

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念
2. 基本的な視点
3. 基本目標

第4章 具体的施策

第5章 計画の推進に向けて

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

子ども・子育て支援法第 61 条において、市町村に「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務付けられ、これは5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援についての需要計画です。当町においても、保護者を対象としたアンケートや調査などによる、子育て世帯に対するニーズ調査を実施するとともに、小海町子育て支援推進委員会における議論を経て、平成 27 年 3 月に「小海町子ども・子育て支援事業計画」(第一期)を令和 2 年 3 月に(第二期)を策定し、教育・保育、地域子ども・子育て支援の見込み量と確保方針を定めました。

このたび、第三期計画として、令和 7 年度から始まる「小海町子ども・子育て支援事業計画」(第三期)を策定し、今後 5 年間の子育て支援サービスの量の見込みと、そのための確保策等を定めます。なお、策定にあたっては、国の動向や町の実情を踏まえながら、子ども及び子どもを養育している者に必要な支援を行い、妊娠、出産期から学童期に至るまでの過程を切れ目なく支援することにより、一人ひとりの子どもが健やかに育ち、社会の一員として成長することができる環境を整備することを目的に策定します。

また、少子化の急速な進行は、一方で急速に進む高齢者の増加と合わせ、労働力供給の減少や社会保障負担の増大など、社会経済全体に深刻な影響を与えます。

少子化の進行は、過疎化の進む小海町においては一層顕著であり、14 歳以下の年少人口は昭和 35 年の 3,086 人から令和 7 年で見ると 348 人と大幅に低下しています。

町では、長期振興計画の中に継続して「子育て支援」を掲げ、保育所や児童館の整備、保育・母子保健サービスの充実などに努めてまいりましたが、働く場の少なさから若者の定住促進がままならず、子育て世代そのものの減少が続く現状において、少子化の克服はかなり厳しいものがありますが、「次世代育成支援対策推進法」の制定を踏まえ、長期振興計画との整合性を図りながら策定するものです。

2. 計画の位置づけ

本計画は、子ども・子育て支援法第 61 条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」です。この計画は、「子ども・子育て支援法に基づく基本指針」を踏まえ、小海町の実情や取り組むべき課題に対応した子ども・子育て支援の計画として策定します。また、「次世代育成支援対策推進法」(平成 15 年法律第 120 号)に基づく市町村行動計画でもあり、小海町の最も上位に位置付けられる「第 6 次長期振興計画」における子育て支援策の方向性や目標を具体的に定めたものです。子育てを地域全体で支援し、次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つことのできる環境を整備するための指針となるものです。

3. 計画の期間

この計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年を一期とした計画期間とします。

なお、計画期間中においても、社会・経済情勢の変化や、小海町の子どもと家庭を取り巻く状況や保育ニーズの変化に合わせ、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

令和 2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
2期計画期間									
					(3期計画期間)				

4. 計画の策定方法

本計画は、小海町の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業等の利用の現状分析と今後の利用希望調査（ニーズ調査）の実施結果を踏まえて、総合的に計画を策定しました。

(1) ニーズ調査の実施

本計画の策定にあたり、子育ての状況や生活の実態、幼児期の教育・保育に対するニーズ等を把握するため、0歳から5歳の乳児・児童のいる全世帯を対象に、令和7年1月31日～2月14日の期間、「子育てに関するアンケート調査」を実施しました。また、小学生本人にも保育所や児童館事業についての体験した印象など、アンケートに参加してもらっています。

※ アンケート結果は、資料の最後をご覧ください。

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

すべての子どもの心身の健やかな育ちと、明るく元気に生まれ育つ町

将来を担う子どもたちの明るい笑顔や笑い声は、町の元気の源です。その子どもたちが心身ともに健やかに成長する為には、「子どもを授かりたい」と思った時から、安心して妊娠・出産に臨み、育てる喜びや生きがいを感じられる為には、すべての子どもとその家庭が地域社会の中で様々な繋がりを持ち、安心して子育てできる環境が必要です。

子育て世代に寄り添い、子育ての不安感や孤立感を和らげるとともに、子育て家庭と地域が一緒になって、すべての子どもたちが伸び伸びと育つ事、生きる力を育む事を支えていく事が大切です。

次世代育成支援対策推進法に基づく「行動計画策定指針」では、その基本理念を「次世代育成支援対策は、父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、家庭・職場その他の場において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感されるように配慮して行われなければならない」としています。

すべての子どもたちが笑顔で健やかに成長していく為に、又、すべての家庭が安心して子育てができ、育てる喜びや生きがいを感じられる為に、家庭と地域が共に成長し、支え合う町づくりを目指します。

2. 基本的な視点

計画推進に当たり、これまでの事業計画で目指してきた「社会全体で取り組む子育て支援」の方向性を継承し、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保と業務の円滑な実施を図り、一人ひとりの健やかな育ちを支える事ができる社会を実現する為、基本的な視点に配慮して取り組みます。

(1) 子どもの最善の利益を優先します。(子どもの視点)

次代を担う子ども一人ひとりの幸せを第一に考え、子どもの利益が最大限に尊重されるよう支援します。

(2) 保護者が喜びを感じながら子育てできる支援をします。(親の視点)

子育てについて保護者が責任を有することを前提としながら、様々な社会の変化の中での子育てに寄り添い、親としての成長を支援し、子どもの成長に喜びや生きがいを感じられるような支援をします。

(3) 地域全体で子育てを見守り、支援します。(地域の視点)

社会の希望である子どもたちが健やかに成長するという目的を地域社会で共有し、それぞれの立場や役割に応じて連携しながら子育て地域づくりを支援していきます。

3. 基本目標

子ども・子育て支援の基本理念を実現する為に、次の4つの基本目標を設定し、総合的に施策を推進します。

(1) 結婚や子育てが楽しいと思える支援

①結婚の支援

・少子化問題解決の第一段階として結婚を推進する為の相談窓口や、出会いの場を設け、未婚者等の婚活を支援します。

(婚活応援団、広域連携による結婚推進、結婚新生活支援事業、住宅整備など)

②妊娠、出産期の切れ目のない支援

・妊娠を考えた時から、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない相談支援をします。

(妊婦健診助成・8ヶ月児相談・パパママ学級・新生児訪問・不妊治療の助成など)

③子育てを地域で支える町づくり

・保育所や児童館など子どもを直接預かるサービスのほか、情報提供や相談援助の実施など、子育て家庭を地域全体で支援します。

(2) 子どもと保護者が一緒に成長する為の支援

①乳幼児期からの子育て支援の充実

・母子に対する健康診査、健康教育、相談等を実施し、子どもが健やかに成長、発達できるように支援します。

(乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、子育て学級など)

・子育て不安を解消する為、保健師と連携した母子個別相談を推進します。

(出張子育て相談 in 児童館、必要に応じて保健師・栄養士が家庭訪問など)

・子どもとの関わり方、育児の知識、食育の知識などを学ぶ機会を提供します。

(おもちゃランド・パパママカンガルーひろば・ペアレントトレーニング・子育て相談など)

②生活環境の整備

・経済的負担の軽減、社会資源の活用等により子育て環境の整備充実を図り、より良い子育て環境づくりを進めます。

(医療費助成、児童手当支給、子育て応援クーポン支給、出産祝金・おむつ費用助成、就学援助費支給、奨学金制度、在宅育児世帯応援事業など)

③専門的な知識や技術を要する支援

- ・障がい児やその家族からの生活相談や療育相談等に応じ、情報の提供及び助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行います。
(あゆみ園、就学相談体制の充実、医療的ケア児の支援など)
- ・児童虐待を防ぐため関係機関との連携、相談体制を強化します。
(要保護児童対策地域協議会)
- ・ひとり親家庭が安心して仕事と子育てを両立する事が出来るよう、保育所、放課後児童クラブの利用への配慮、生活支援の充実を図ります。

④子どもと親の健康を守る町づくり

- ・各種健診や訪問活動のほか、「食育」や思春期保健対策、小児医療の充実を図り、子どもと親の健康を守ります。

(3) 子どもの健やかな育ちの為の支援

①幼児期保育の環境の整備

- ・保育士等を確保し、職員配置を充実させ待機児童を「ゼロ」を目指します。
- ・施設点検、遊具点検など、施設の危機管理を徹底します。
- ・保護者への連絡事務を、こども施設向け ICT システム「コドモン」を導入し、日々の連絡・おたより・アンケートなどスマホとタブレットをダイレクトに繋ぎ、事務の効率化を図ります。

②幼児期保育の質の確保と向上

- ・質の高い保育の提供、研修などで保育者の資質の向上を図ります。
- ・巡回訪問などによる助言や指導を行います。
- ・障がい児保育の充実を図ります。
(加配保育、5歳児健診での早期発見と相談支援、療育体制など)
- ・母子保健、小学校などの関係機関と連携して支援します。
- ・食育や生活指導の充実を図ります。(完全給食、地産・旬の食材など)

③多様な保育サービスの充実

- ・乳児保育、延長保育、一時預かり保育など、子育て家庭の状況に合わせて必要な保育サービスを支援します

④子どもたちの心と体が豊かに育つ町づくり

- ・次世代の担い手となる子どもたちが心身ともに健やかな人間として成長できるよう、学校や地域の教育環境づくりを推進します。

(4) 子どもと保護者が地域で安心して育ち子育てする為の支援

①地域における子育ての支援

- ・小海なかよし児童館を、児童・生徒の放課後の居場所づくりとして有効活用します。
(子ども教室、放課後児童クラブなど)
- ・地域で子どもの安全を見守ります。

②「ワークライフバランス」の支援

- ・子育てと仕事の両立を実現する為の環境づくりを推進します。

③子育てが安心してできる町づくり

- ・子どもと親が安心して伸び伸びと活動できる生活空間を確保すると共に、交通安全や防犯意識の向上を図ります。

④すべての子どもに優しい町づくり

- ・児童虐待やひとり親家庭、障害を持った子どもなど、さまざまなニーズに対応するサービスや相談体制の充実を図ります。

子育て支援事業計画

(1) 結婚や子育てが楽しいと思える支援

① 結婚の支援

◆結婚しようとする未婚者を応援します

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
白樺結婚相談所	こども課	3町村合同の結婚相談所で、各月の相談所開設します。個々の出会いの場やイベントを開催して広域的な出会いの機会を作ります。
結婚推進委員会・連絡会	こども課	町の相談員、協力員により各月の連絡会を行います。地域の中で結婚意欲のある未婚者の登録制度により、より多くの出会いの場の創出、友達づくり、恋愛のきっかけづくり等に取り組み、参加者が楽しく過ごせるイベントなどを開催します。

◆結婚して新生活を始める家庭を応援をします

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
結婚新生活支援事業	こども課	結婚を機に新生活を始めるための住宅購入、賃貸住宅費用、引越代などを助成します(上限30万円)。補助金の有効な活用による新生活への経済的負担の軽減施策を実施します。

② 妊娠、出産期の切れ目のない支援

- ◆妊娠期や出産期等を通じて母子の健康が確保されるよう、母子保健における健康診査、訪問指導、保健指導等の充実を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
赤ちゃん相談	町民課	乳児の健康状況を観察し、保護者の育児不安の解消に努め、健やかな発育・発達を促すため、相談・指導を行います。保護者のライフスタイルの変化に伴う相談の多様化等、状況に合わせた改善を行います。
妊婦一般健康診査	町民課	公費負担制度を利用して、妊婦一般健康診査の受診を積極的に促すことで、妊婦の健康管理の向上を図ります。広報紙やホームページへの掲載、チラシの配布等で受診勧奨のための周知・啓発を図ります。
予防接種	町民課	予防接種法で定められた各予防接種の啓発及び実施を行ない、疾病の発生・まん延を予防し、子どもたちの健康の保持・増進を図ります。
不妊不育治療補助	町民課	治療費の 3/4 以内で上限 30 万円の不妊治療補助をします。(但し、初回のみ上限 45 万円)

(2) 子どもと保護者が一緒に成長する為の支援

①乳幼児期からの子育て支援の充実

- ◆母子に対する健康診査、健康教育、相談等を実施し、子どもが健やかに成長、発達できるよう支援します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
1歳6か月児健診	町民課 (こども課)	1歳6か月～2歳未満の幼児を対象に乳児検診を行い、幼児の健康の保持増進を図ります。個人通知や広報掲載等により受診勧奨を行い受診率の向上に努めます。待合の時間に子育ての相談や情報提供をします。
3歳児健診		3歳～4歳未満の幼児を対象に問診、身体計測、診察、歯科健診、育児相談等を行い、幼児の健康の保持増進を図ります。今後も個人通知や広報掲載等により受診勧奨を行い受診率の向上に努めます。
赤ちゃん相談		乳児の健康状況を観察し、保護者の育児不安の解消に努め、乳児の健やかな発育・発達を促すため、相談・指導を行います。保護者のライフスタイルの変化に伴う相談の多様化などに対応します。
予防接種	町民課	予防接種法で定められた各予防接種の啓発や実施を行うことにより、疾病の発生・まん延を予防し、子どもたちの健康の保持・増進を図ります。

- ◆乳幼児から小児等の急な発病に対応できるよう、特に小児救急医療について、関係機関と連携を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
夜間の一次小児救急医療の確保	町民課	佐久医療センターにおいて、診療時間外(21時～翌朝8時)に小児科専門医を配置し、夜間の小児科の一次救急医療を確保します。今後も現在の診療体制の支援の維持の継続をします。
小児救急医療体制の整備		休日・夜間における急病患者に対する応急処置を行う一次救急医療(浅間総合病院等)と、入院・手術等を必要とする重症患者に対応する二次救急医療(佐久医療センター)を整備することにより、症状に応じた救急医療の確保を実現します。

- ◆子育て不安を解消するため、保健師や助産師と連携した母子個別相談を推進します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
乳児家庭全戸訪問事業	町民課	生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師又は助産師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供を行います。支援が必要な家庭には適切なサービスの提供を行うことで、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図ります。
1歳児相談事業	町民課	1歳に達した幼児の発達状況を確認し、保護者の育児の状況や心配事の相談を行い、読み聞かせの一環として絵本を2冊プレゼントする。

- ◆子育て支援拠点として、妊婦から乳児と家族が利用しやすい子育て支援センター(児童館)の整備と活用を図るとともに、情報提供等を推進します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
子育て支援総合コーディネート事業	こども課(児童館)	多様な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握し、関係機関と連携をもちながら、情報提供、サービス利用の利便性向上及び円滑化等を図ります。関係機関との連携を強化するため、職員の調整能力等を更に高めます。
子ども総合相談	こども課 町民課	子どもに関する様々な問題や悩みを総合的に相談することができます。今後も相談体制の充実や職員のスキル向上を図ります。
子育て情報の周知	こども課	子育て情報を冊子、ホームページ等様々な方法で周知します。民間事業者とも連携・協力して行政だけでは届けにくい場所にも情報を届けるよう努めます。
母子婦人相談室	町民課	家庭における児童の健全育成の指導(家庭児童相談及び父子相談)、婦人の保護更正指導(婦人相談)、母子家庭・寡婦の身上相談や自立に必要な指導・助言(母子相談)を行います。

◆子どもとの関わり方、育児の知識、食育の知識などを学ぶ機会を提供します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
子育て情報の周知	こども課	子育て情報をホームページ等様々な方法で周知します。 民間事業者とも連携・協力して行政だけでは届けにくい場所にも情報を届けるよう努めます。
母子婦人相談室	町民課	家庭における児童の健全育成の指導（家庭児童相談及び父子相談）、婦人の保護更正指導（婦人相談）、母子家庭・寡婦の身上相談や自立に必要な指導・助言（母子相談）を行います。
子育てサロンの運営	こども課 町民課	子育て中の親子が気軽に小海児童館や保健センターに集い、会話や情報交換をすることで、精神的な安定感をもたらし、問題解決への糸口となる機会を提供する子育て支援をおこないます。
子育て教室		子どもとの関わり方、育てる中での知識、食育の知識等を専門の講師を招き、子育ての補助を行なう。

②生活環境の整備

◆児童手当、児童扶養手当など、各種経済支援を行います。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
医療費助成事業	町民課	高校生以下（18歳到達の3月31日）の医療費の無料化を検討し、疾病の早期発見と治療を促進し、乳幼児、児童、生徒の保健の向上と福祉の増進を図ります。
母子・父子家庭医療費助成事業		所得税非課税世帯を対象に通院・入院の医療費を助成し、経済的負担の軽減と生活の安定に寄与しています。
児童扶養手当支給事業		ひとり親家庭等の生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当法に基づき手当を支給します。
特別児童扶養手当の支給		身体又は精神に中度以上の障がいを持つ20歳未満の児童と生計同一で監護している父若しくは母又は父母に代わって養育している者に対し手当を支給します。
障害児福祉手当の支給		身体障がいや知的障がいを有するため、日常生活において常時の介護を必要とする20歳未満の児童に対し、障害児福祉手当を支給します。
児童手当支給事業	こども課	児童を養育している人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図ります。
就学援助費支給事業	教育委員会	経済的理由によって就学困難な児童・生徒について就学に必要な費用を援助し、小・中学校における義務教育の円滑な実施に努めます。就学に必要な援助として、学校給食費、学用品通学用品校外活動費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費などを支給しています。

子育て応援クーポン支給	こども課	小学校・中学校入学時及び中学校卒業時の保護者の負担軽減のため、p マネーを支給します（小学校入学 3 万円、中学校入学 5 万円、中学校卒業 5 万円）
出産祝金支給	こども課	出産時の経済的負担軽減と子育て世代を応援するために祝金として現金を支給します。（第 1 子・2 子 30 万円、第 3 子 70 万円、第 4 子以降 100 万円）
おむつ費用助成金	こども課	満 2 歳の前月までのおむつ費用として月額 2,500 円を補助します。
在宅育児世帯応援金事業給付金	こども課	生後 8 週を超えて、満 3 歳に達する年度末まで、町内に居し、保育園等を利用せず、在宅で育児を行っている保護者等に対して経済的負担の軽減を図る為の給付金。（対象幼児一人につき月額 2 万円）

◆良質なファミリー向け賃貸住宅の供給支援や、町営住宅の整備を行います。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
町営住宅の整備	町民課	安全・安心な住宅供給の確保を目指します。建替時には、屋内外の段差解消等バリアフリーの設置等、居住環境の向上を図ります。

③専門的な知識や技術を要する支援

◆障がい児が生活する上での支援、整備等を行います。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
障がい児の支援事業	町民課 (こども課)	補装具の交付・修理、日常生活用具の給付、重度身体障害児（者）住宅整備事業について、当該児（者）の福祉の増進を図る為、実施していきます。
居宅介護移動支援事業		在宅の障がい児の自立と社会参加を目的として、家庭にホームヘルパーを派遣し、身体、家事や移動の介護サービスを提供します。今後も利用者のニーズを把握しながら、継続して実施します。
障がい児等支援事業		障がい児（者）の地域生活を支えていくために、5 歳児相談での早期発見、療育、相談体制の充実を図ります。
短期入所・日中一時支援事業		心身障がい児（者）を介護している保護者が疾病等の理由により家庭における介護ができない場合等、（緊急に）施設に短期間入所や日中における活動の場を確保することにより、心身障がい児（者）及びその家族の福祉の向上を図ります。

◆児童虐待に対する総合的な支援に向け、教育・福祉・医療・保健等の関係機関の協力体制の構築、保護者の育児不安に対する相談体制の整備等を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
要保護児童対策事業	こども課 町民課	要保護児童対策に適切に対処するために、関係機関等と連携して支援の連続性の確保、総合的な家庭支援、予防的支援の実現を図ります。また、職員のスキルアップや連携体制の構築を図ります。
養育支援訪問事業 その他要支援児童、要保護児童等の支援に資する事業	こども課 町民課	養育支援が必要でありながら自分から支援を求めることができない家庭を早期に発見し、必要な訪問支援を行います。今後も継続して支援を行い、家庭での安定した児童の養育が可能となるように努めます。（要支援児童等に対する適切な対応）
子ども総合相談		子どもに関する様々な問題や悩みを相談することができます。今後も相談体制の充実や職員のスキル向上を図ります。
母子婦人児童相談室		家庭における児童の健全育成の指導（家庭児童相談及び父子相談）、婦人の保護更正指導（婦人相談）、母子家庭・寡婦の身上相談や自立に必要な指導・助言（母子相談）を行います。

◆ひとり親家庭に対する相談体制の充実や各種情報の提供を行います。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
母子家庭等日常生活支援事業	こども課 町民課	母子家庭等が疾病等の事由により、一時的に生活援助が必要な場合、その世帯に家庭生活支援員を派遣して援助を行います。
母子婦人児童相談室		家庭における児童の健全育成の指導（家庭児童相談及び父子相談）、婦人の保護更正指導（婦人相談）、母子家庭・寡婦の身上相談や自立に必要な指導・助言（母子相談）を行います。

（３）子どもの健やかな育ちのための支援

①幼児期保育の環境の整備

◆子育て家庭の生活実態や意向を十分に踏まえた施設申請への対応を行ないます。

施設型保育給付

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
認定こども園	こども課	就学前の子どもに関する教育・保育や地域における子育て支援を総合的に提供する機能を備えた「認定こども園」の申請等について対応して参ります。
幼稚園		幼児期の特性を踏まえ、生涯にわたる人間形成の基礎を培うとともに、小学校以降の教育の基盤をつくる教育環境の整備が図られるよう申請等あった場合は速やかに対応して参ります。

保育所	こども課	保育を必要とする子どもの受け入れを行い、日々の保育を実施します。障がい児等への手厚い保育士の配置を図ります。ICTシステムを導入し、保育事務の効率化に努めて参ります。
-----	------	---

◆安心安全な施設運営を推進します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
遊具点検	こども課	専門業者による定期的な遊具の点検を実施し、子どもが安全・安心して遊べる環境を整えます。

②幼児期保育の質の確保と向上

◆多様な保育需要に応じて、利用しやすい保育の提供を推進します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
乳児保育	こども課	乳児を保育所にて保育します。共働き世帯の増加に伴い、乳児の保育ニーズは高まっていることから、今後も質の向上に努めます。
保育士の研修		各種研修会への職員派遣及び研修会の開催により、保育士の資質や技術の向上を図ります。

◆母子保健、小学校などの関係機関と連携して支援します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
幼保小中連携推進事業	こども課 町民課 教育委員会	就学前の教育・保育施設、小学校、中学校との円滑な接続に向け、子ども同士の交流活動や職員の合同研修等を行い、教育内容や教育環境等の充実や改善を図るとともに、子どもの発達や学びの連続性を踏まえた教育を推進します。

◆食育や生活指導の充実を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
在園児・保護者に対する食育事業	こども課	保育所において「食育計画」を作成し、給食会議の実施、野菜や果物の栽培・収穫体験、食育に関する保育参観、アレルギー食等に関する個別相談を実施します。また、関係機関と連携を図りながら食育の推進を行います。
栄養相談事業		管理栄養士等が食べ物・栄養に関する相談や食事指導等を行います。離乳等の食事に関する個別相談も行います。乳幼児期から思春期を通して発達段階に応じた具体的な指導を行い、栄養・食生活等の情報提供なども実施していきます。

③多様な保育サービスの充実

- ◆乳児保育、延長保育、一時預かり保育など、子育て家庭の状況に合わせて必要な保育サービスを支援します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
一時預かり事業	こども課	保護者の都合や、傷病・入院、災害・事故、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消の為、一時的に未就園の乳幼児を保育所で保育を行いサポートします。
延長保育事業		就労形態の多様化に伴う保育需要に対応する為、通常保育を延長した保育を行います。

(4) 子どもと保護者が地域で安心して育ち子育てするための支援

①地域における子育ての支援

- ◆北牧楽集館と並行し児童館を、児童・生徒の放課後の居場所づくりとして有効活用します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
地域子育て支援拠点事業	こども課	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行います。これにより地域の子育て支援機能の充実、子育ての不安感の緩和等を図り、子どもの健やかな育ちを支援します。
放課後児童健全育成事業		就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校の児童を対象に、適切な遊び及び生活の場を提供します。
学習支援ボランティア	社協	地域の有志の方による学習支援を行います。

- ◆地域で子どもの安全を見守ります

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
交通安全活動への参画	町民課	交通安全教室への参画や、子どもに対する安全指導活動などへの協力を行い、交通安全の重要性について再認識を図るとともに、「交通安全は家庭から」の意識の醸成を図ります。
地区交通指導員による指導・啓発	町民課	各地区に交通指導員を配置し、交通安全教室への協力や街頭指導など、地域ぐるみで子ども等の交通弱者を交通事故から守ります。
交通ルール遵守の啓発		交通安全教室、交通安全運動、チラシや町ホームページなどで交通ルール遵守を啓発します。
見守り隊	こども課	児童・生徒の通学時間帯に各地区の交差点やバス停において、朝の挨拶を行ないながら、見守りを行ないます。
危機管理マニュアルの作成	こども課 教育委員会	保育所・学校で実態に応じて作成している危機管理マニュアルについて毎年見直し・改善を行い、関係職員への周知徹底を図るなど、保育所・学校への不審者侵入や非常時に対する対応力の向上を図ります。

教職員を対象とした防犯教室の開催	教育委員会	緊急時の避難方法や不審者対応について学ぶ等、教職員を対象に防犯教室を開催します。また、その実践訓練として各学校では避難訓練を行います。
青少年健全育成事業	生涯学習課	青少年の喫煙や万引き等の非行防止を図るため、青少年健全育成委員が学校や地域、更には警察等の関係機関・団体と連携を図りながら、環境浄化活動や広報啓発活動を実施することで、心身とも健全な青少年の育成に取り組みます。

②ワークライフバランスの支援

- ◆男女が協力して家庭を築くことの意義に関する教育・広報・啓発について、各分野で連携を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
男女共同参画事業	生涯学習課	男女が家事や育児・介護に共に取り組み、家族みんなが尊重しあって家庭が築けるよう、公開講座による普及啓発を行うとともに、男性の家事・育児参加を促すイベントを行います。
男女共同参画に関するパンフレット配布		町民や子どもを対象とした、男女共同参画を普及・促進するための啓発資料を作成し、男女の家事参加や仕事と家庭のバランスなどについて啓発に努めます。

- ◆地域において児童が自主的に参加し、自由に遊べ、安全に過ごすことのできる放課後や週末等の居場所づくりの推進や、青少年の健全育成に向けた地域社会全体での取り組みを図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
公園整備事業	こども課	地域の安全な遊び場を確保するため、児童公園（ちびっ子広場）を設置しています。定期的に遊具等の安全点検を実施します。誰でも集える公園整備に向け、調査を実施します。
児童館運営事業		各種事業を実施し、地域の児童・学生の健全育成の場として一層の充実を図ると共に、子育て支援センター・児童館・児童クラブの機能充実、誰でも利用できる総合的な子育て支援施設として子どもの居場所づくりを行います。また、施設を増築して利用者増と安心・安全な場所づくりと多様な子育て支援を目標に行います。
育児相談事業	町民課 こども課	役場保健室において、専門性を有する職員等の相談事業を実施するとともに、地域の関係機関との連携や協力体制を強化し、保護者に適切な情報を提供します。 児童館においては、子育て親子の交流の場の提供、相談、講習の実施、関連情報の提供等を行っていきます。
地域ふれあい事業	こども課	地域で様々な体験・学習活動等を行うイベントを開催します。親子のふれあい・参加者の交流を深めながら、家庭教育や生涯学習について考える機会を持ち、異年齢交流やボランティアの意識の向上を図ります。

放課後子ども 教室運営事業	こども 課	子どもの安全・安心な活動拠点を児童館に設け、地域の方々の参画を得て、子どもと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施します。
問題行動等対策 事業	教育委 員会 町民課 こども 課	児童・生徒の問題行動等について、教師や関係機関と連携を図りながら、児童・生徒やその保護者とのかかわり、生徒指導面等への支援や自立支援教室の運営を行います。

◆地域の高齢者等の参加による世代間交流の促進等を推進します。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
子育てサポ ートこうみ事業	こども 課	子育てサポートこうみのボランティア活動を通じて、地域に根ざした子育て活動を応援します。
世代間交流事 業		中学生や高校生との交流、社会福祉事業所(やすらぎ園)への訪問、民生児童委員の交流等を行なう。

◆子どもが個性豊かに生きる力を伸ばすことができるよう、学校の教育環境等の整備を図ります。

事業名	担当課	事業の概要および今後の方針
学習ボラン ティア事業	こども 課	学習ボランティアを各学校が活用することにより、児童・生徒の基礎・基本と確かな学力の定着を図ります。

令和6年度 子育てに関するアンケート 集計結果

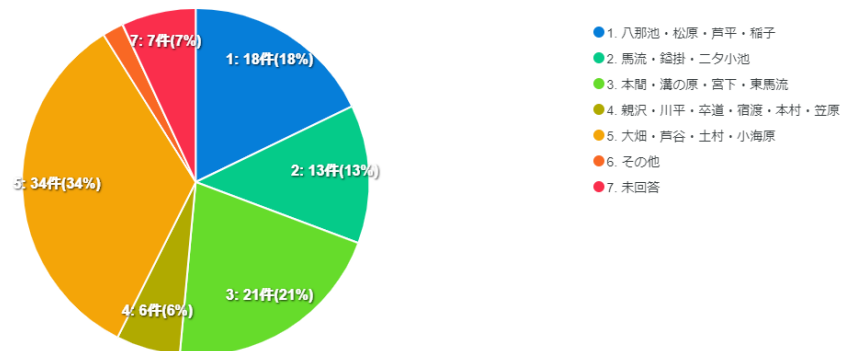
回答期間・・・令和7年1月31日(金)～2月14日(金)

回答方法・・・配付した依頼文に記載のQRコードより回答

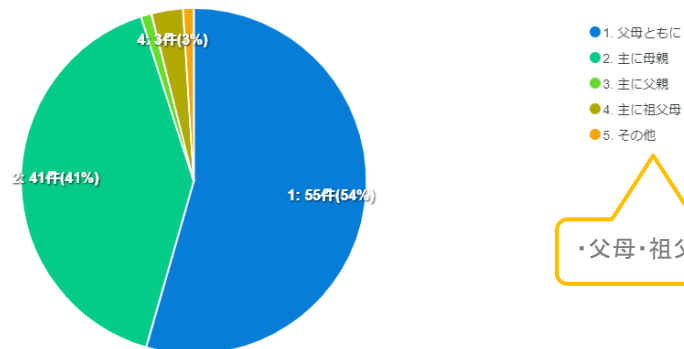
対象者・・・小海町に住民票のある、0～12歳(小学6年生)までのお子さんがいらっしゃる世帯177世帯

回答率・・・56.49%(回答者100名)

Q1. お住まいの地区はどちらですか(差支えない範囲でお願いいたします)

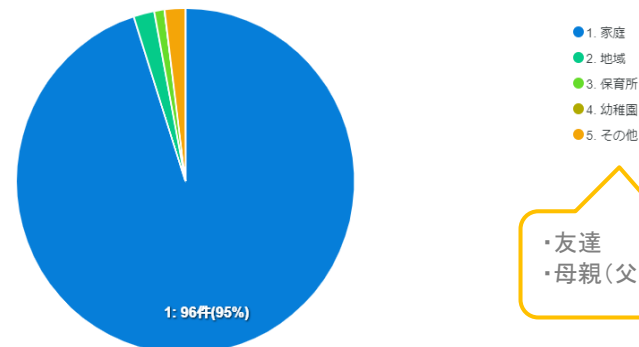


Q2. 子育てを主に行っているのはどなたですか？



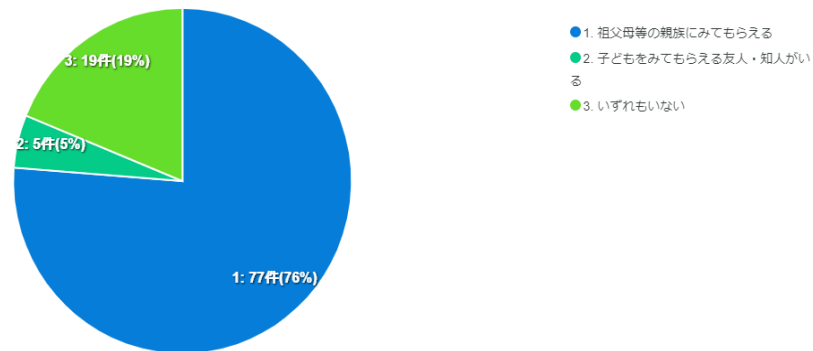
・父母・祖父母4人で

Q3. 子育てにもっとも影響すると思われる環境はどこだと思いますか？

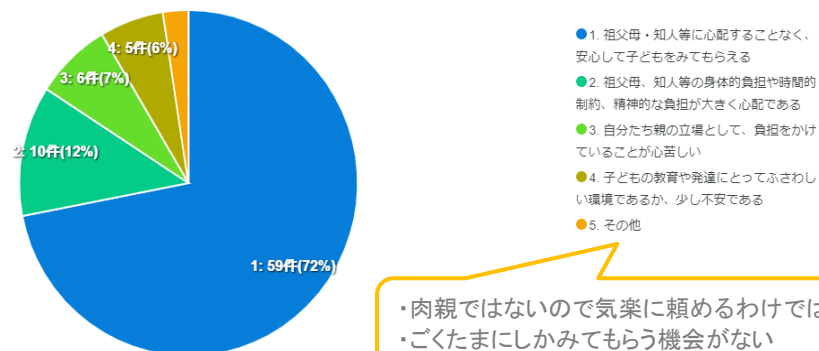


・友達
・母親(父親)のメンタル

Q4. 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか？

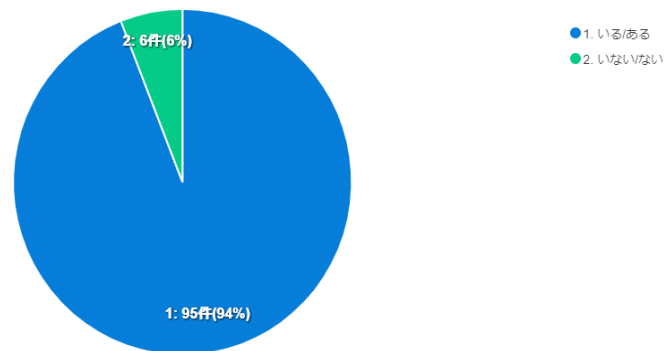


Q5. 祖父母・知人等にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください

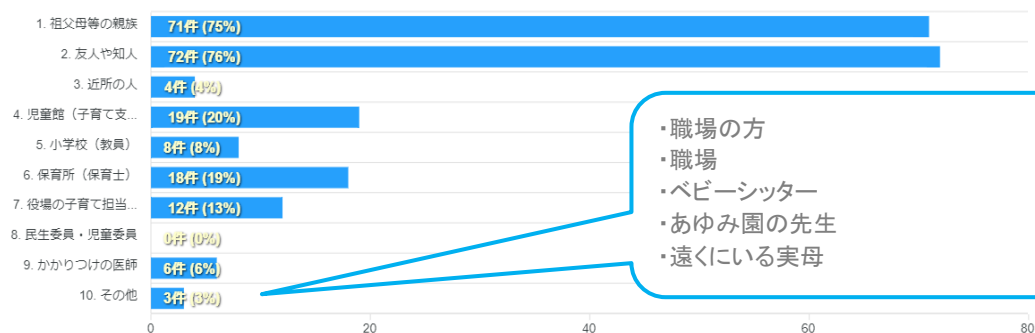


・肉親ではないので気楽に頼めるわけではない
・ごくたまにしかみてもらう機会がない

Q6. 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか？また、相談できる場所がありますか？



Q7. 気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか？(複数選択可)



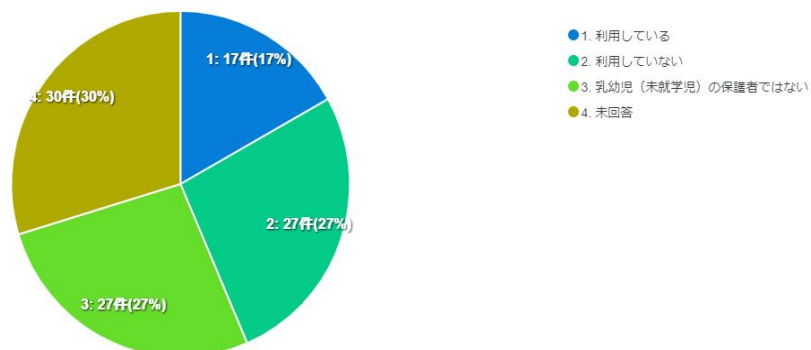
・職場の方
・職場
・ベビーシッター
・あゆみ園の先生
・遠くにいる実母

Q8. 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由に入力してください。

その他	お互い知らない事が多いので、色々調べ教えあえればいい。
託児 相談事業	土日祝日でも 行政(保育園、児童館)にこどもを見てもらえる環境。(有償でも) 特に移住者にとっては、頼れる友人知人もない場合、仕事を休むなどしてこどもを見なければなら ない。そもそも、サービス業など土日祝でも働かねば(働きたい)人は論外の状況はどうだろうか… 病 児保育も必要。 また家事などしてもらえるシッターのサービスなどもあれば… 町の子育て支援や保健に関してありがたいが、何分小さな町なので、保健師さんや先生方と何かコ ミュニケーションが上手くいかない場合は、一気に行政には頼れなくなってしまう。そういった場合の相 談機関なども、日ごろから用意、周知も必要では。 親同士が忙しく、子育てのあれこれの共有がしづらい。例えば行政側でこの日、と設定してそんな日を (もちろん希望者で)設ける… そんなこともできたら？
託児 相談事業	一時預かりのハードルが高いので、利用しやすいと良い。 相談等から関係機関に繋がるための情報やサポートが手厚いと良い。 コーディネーター的な立場の人がいると良い。
相談事業	相談窓口専門電話やLINEがあれば良いと思います。なかなか大人数の何ヶ月、何歳児検診では話 ずらいし、大丈夫ですか？と聞かれたら、大丈夫ですって表向きは答えますし。児童館でも、話しやす い職員さんなそうでない職員さん、だいたい話やすい職員さんはみんな話しやすいから、はなしたいと きなか話せないこともあるし。保育所でも、話しやすい担任と話しにくい担任がいてますし、 やはり、年齢があがり、子育てをしてきた担任ですと話はしやすいです。 若くて、経験少なかったり、子育てをしてない人には相談しにくいです。 クラス担任意外に40代くらい以上の先生方など話す時間があればよいからおもいます。
託児 その他	気軽に数時間預けられるサービス 子連れででかけやすい店(飲食店など) 託児所つきの飲食店
託児	2人兄弟を育てていますが下の子が産まれたばかりの頃(3年ほど前)、上の子を優先したい時や受診 したい時などに下の子を少しの間預けられる場所があるといいなあと感じていました。 上の子は保育園の一時保育などありますが、下の子を預かってもらえる場所があるといいなと思いま す。
託児	未満児の場合、育児の息抜き程度に安心して預けられると嬉しい。親が未就職でも子どもの発達の 為に預けたい。
託児	親の仕事が休みであれば子どもと過ごすために保育園は休むのが当然な雰囲気ですが、 年に1、2回ほど、仕事が休みでも子どもを保育園に行かせ、仕事も育児もお休みDAYのような親のお 休日があるとうれしいと思います。
その他	家事代行を利用しやすい環境が欲しい。
遊び場	子供達の遊び場をもっと充実していただけると有り難いです。例えば、室内の遊び場とか、屋外のアウ トレット遊具の増加とか。
助成金等	年収関係なく児童手当支給になったので母子手当も支給をお願いします。
相談事業	話を聞いてもらえる環境が大切だと思います。子育ての相談の他、雑談などの日常的な会話が母親 を孤立させないためには大事だと考えます。
児童館	日頃から児童館を使わせていただいていてとてもありがたく思っております。他で相談しにくい事でも 児童館なら相談してもらえて助かってます。これからよろしくお願いします
その他	常に子育てで助けてくれる環境があるという環境。
託児	子育てサポーターや病児保育等があると助かります
助成金等	なくても良い。 金だけ出してくれればいい
助成金等 相談事業	金銭的負担の軽減、相談先の充実
児童館	児童館の充実
託児	普段、お家で子育てしている親御さんに息抜き程度の月2くらいの数時間、子どもの預かりをお願いで きたら理想だなと思います。

相談事業	子どもの発達に関する専門家の相談窓口、年齢ごとの育児学級、保護者のメンタルについての相談窓口
保育所	未満児保育についてですが、親が休みの日はできるだけ自宅でみるように、という方針なのは、本来そうあるべきことは理解できます。それであれば、保育料を日割りにしてほしいな…と思います。
託児	体調不良の際に子どもをあずけられる場所があると良いです。風邪などをひくと一週間ほど保育園、学校に行けないので親も休みを取りますが休みが多くなりすぎます。仕事と育児の両立がとても難しく感じています。
保育所	今まで通り完全給食は凄く助かります。今後も継続して行ってほしいです。
その他	情報
託児	子供が体調不良で保育園や学校を休む時に、急遽仕事が休めない時に、一時的に子供を預かってもらえる場所
その他	子どもの健康面についてのサポート
教育	放課後、地域の方に学習サポートをしてもらえるとありがたい
助成金等	経済的にあまり豊かでは無いので、支援があると子育てをしやすい。子供は可愛いが、進学費用を考えると不安。
託児 遊び場	預けやすい環境 休日の遊び場がない
その他	身近に親族がいて、自分の体調不良や急用で一時的にこどもを預けることができるのは本当に助かります
その他	近所のおばさんみたいに気軽に相談できる人の存在 ママ友でただ愚痴を言い合うような気軽な集まり
託児	預かり
託児	保育園、あゆみ園以外で子どもを預けられる場所が必要だと思います。母親が子どもと離れ、自分の好きなように時間を使えるようなサービスが欲しいです。
託児	少しの時間でも預けられる環境
その他	なんでも相談できる相手がいること。
その他	可能な限りこどもに接すること
託児・その他	家事代行サービス、ファミリーサポートなど。

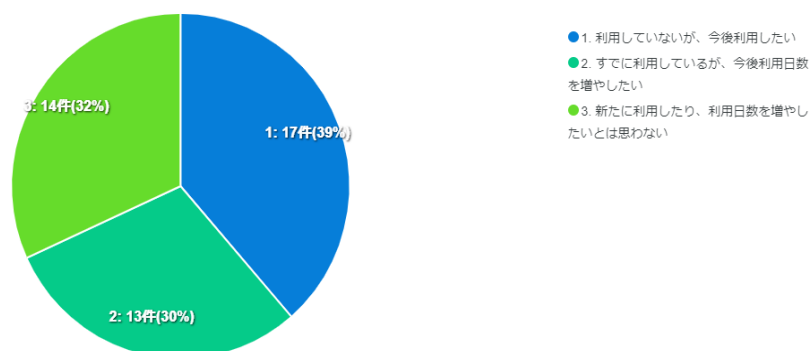
Q9. 乳幼児（未就学児）の保護者の方に伺います。子育て支援センター（児童館）を利用していますか？



Q10. （Q9で「利用している」と回答された方のみ）子育て支援センター（児童館）の1か月のおおよその利用回数を教えてください

- ・ 1回・・・7件
- ・ 3回・・・1件
- ・ 4回・・・2件
- ・ 8回・・・2件
- ・ 10回・・・1件
- ・ 15回・・・2件
- ・ 20回・・・2件

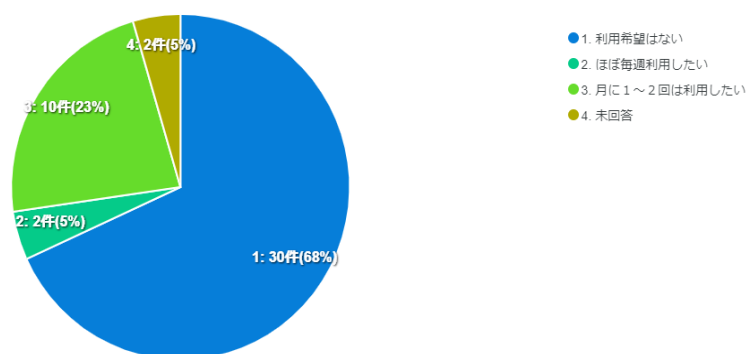
Q11. 子育て支援センター（児童館）を今は利用していないが、できれば今後利用したい。あるいは利用日数を増やしたいと思いますか？



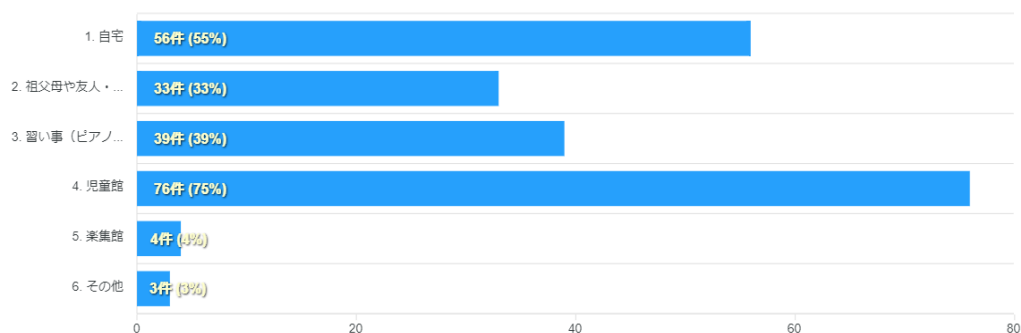
Q12. （新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わないと回答された方のみ）新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由を聞かせてください

- ・ 行く必要がない
- ・ 午前中よりも午後のほうが起きている時間が長く利用したいため
- ・ もう年齢的に必要ない
- ・ 平日は保育園に行っているため
- ・ 平日は毎日お世話になっているから
- ・ トラブルもたまにあるから。
- ・ 保育園に行っているため
- ・ 保育園がある為。
- ・ 現在仕事をしており、平日は保育園を利用しているため。

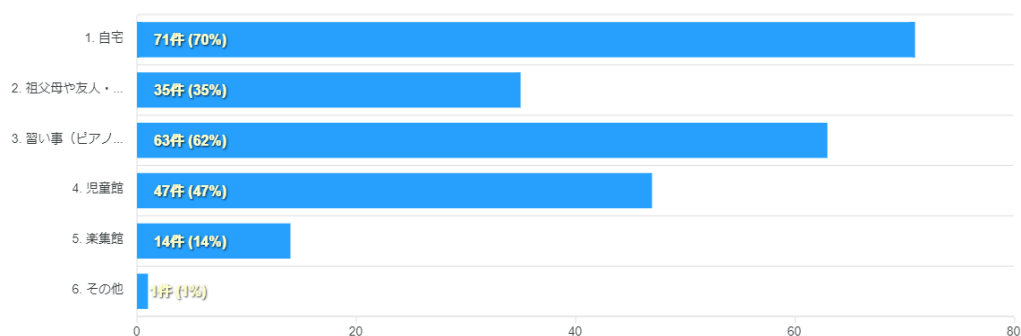
Q13. 乳幼児(未就学児の保護者の方に伺います。日曜日・祝日に、定期的な保育所の利用希望はありますか？



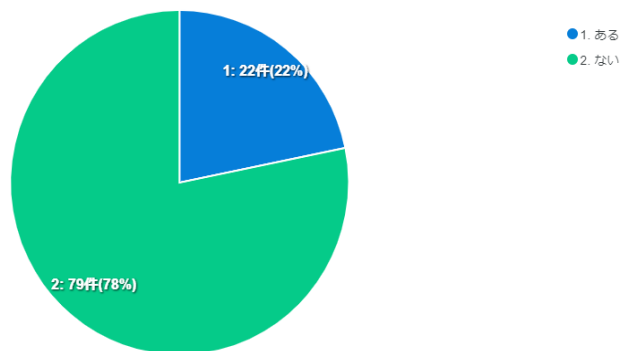
Q14. 小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごしてもらいたいですか？(複数選択可)



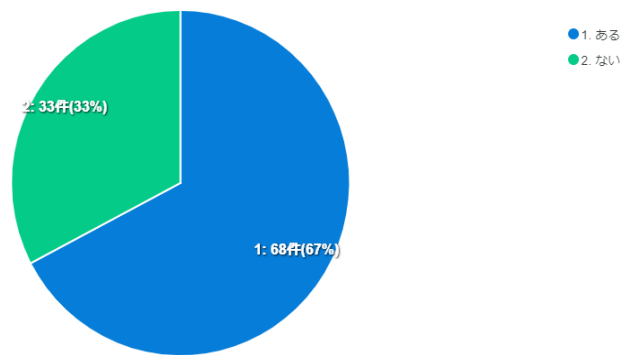
Q15. 小学校高学年(4～6年生)のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごしてもらいたいですか？(複数選択可)



Q16. 日曜日・祝日の児童館の利用希望はありますか？

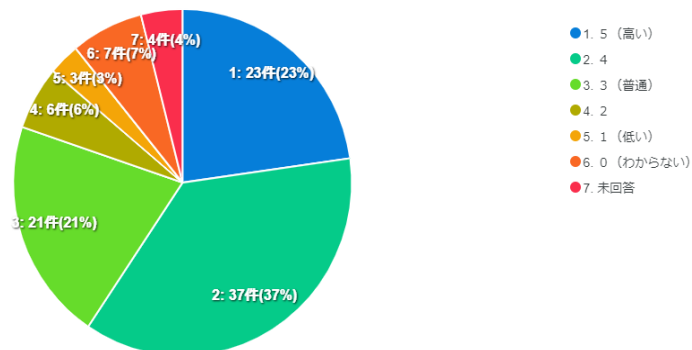


Q17. 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の児童館の利用希望はありますか？

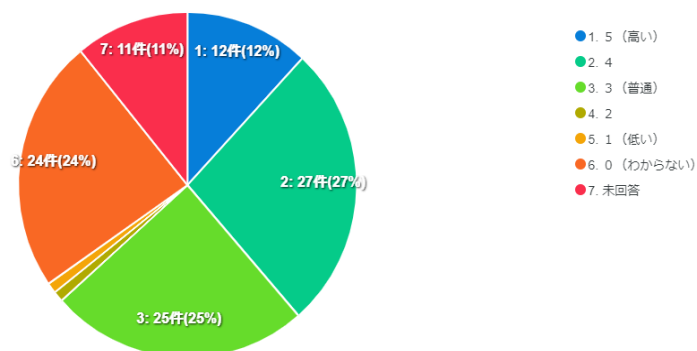


Q18. 小海町の子育て環境についての満足度を伺います

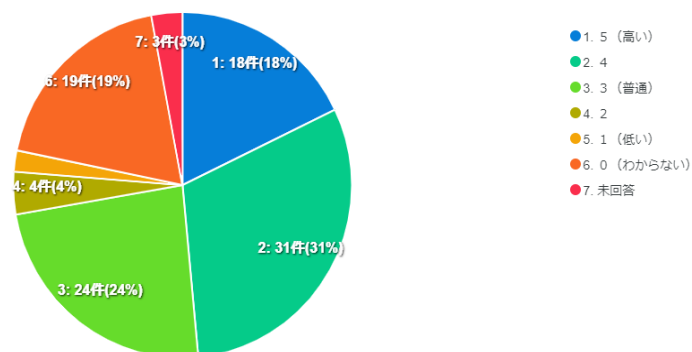
小海保育所



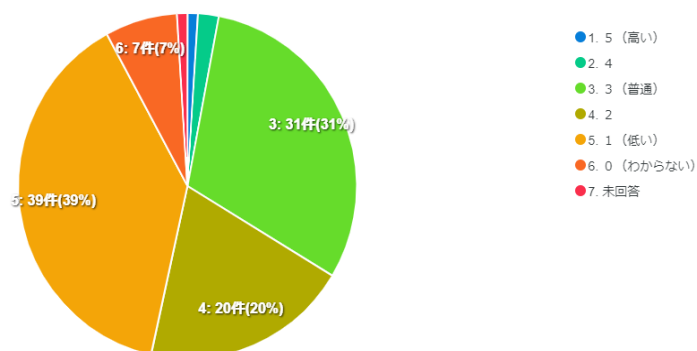
小海小学校



小海なかよし児童館



小海町内の公園



Q19. 小海町の子育て環境の満足度が「高い」「低い」の理由をご自由に入力してください

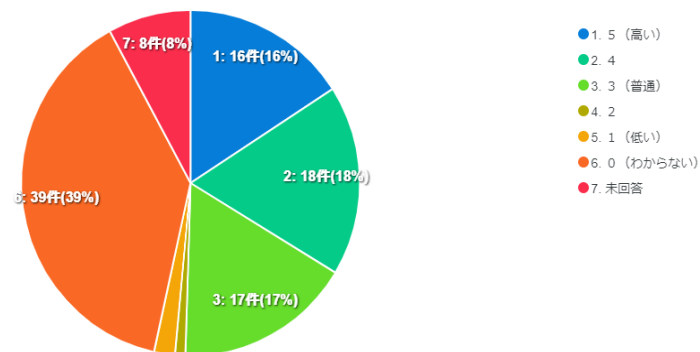
保育所 児童館	保育園の預かり時間が長いのは本当にありがたく、同じく児童館も子どもを安心して預かってもらえ、働く親からしたら本当に小海はいい環境です。
保育所 遊び場	保育園先生方に子供を親で貰い本当にありがたいです。 しかし休みの日に遊ぶ場所はあるが、子供が楽しむ遊具が少なすぎる為、町外に行きます。 もっと子供が公園で遊ぶ遊具を作って欲しい。
保育所 遊び場	保育園 親がどれだけ働いているかとか、事あるごとに、家でみられる場合は…だとか 早い迎えを…だとか 息苦しく感じることもある。先生方も大変だとは思いますが、今の時代、誰でも気兼ねなく安心して預けられるようにして欲しい。 公園…みんな佐久穂や佐久まで行っている状況いつまで？
遊び場	土日や長期休みに室内で遊べる所が欲しい
遊び場	公園等の場所や作りが微妙。
その他	選択肢が少ない
児童館	児童館などは赤ちゃんとか2歳児とかの差が気になり、気を使うこともありますし、午後連れて行きたいときなどどうにかしてほしい。 保育所は、未満児の預けていて、仕事休みの日になるべくご家庭で子供と過ごしていただきたいみたいな雰囲気はやめてほしい。お金を払って預けてるので。子供と一緒にいたいタイプと、子供は好きでも、どう過ごしていいかわからないタイプもいると思いますし。
保育所 遊び場	保育所の先生方には子どもをよく見ていただいて感謝しています。 休みの日などに遊ぶ場所は少なく感じていて、室内で小さな子どもが遊べる場所が欲しいとも感じます。
その他	転入後滞在期間が短い為まだわかりません。
小学校 遊び場	・小海小学校の立地条件が少し心配です。台風時に相木川が増水した場合など、避難所としてはよい場所ではないので。 ・もう少し遊具がたくさんある公園があるといいです。
保育所	保育園が1つしか無いし子育てに協力というなら未満児でも必ず希望があれば入園できるようにしてほしい。 お金を支給とかそういうのはもちろんありがたいが、働く親の事も考えていただきたい。 社会的立場や技術職なら技術の低下に繋がります。 役場で働いている保育士さんを保育園に戻していただくことはできないのでしょうか？ それで人員不足を少し解消できるのでは？
遊び場	未満児が使える支援センターがあるのはとても助かる。 午後も室内で遊べる場所が欲しい。
その他	町全体が子育て支援に努力していただいていることを感じています。
遊び場	子供が遊べる公園が少ない
遊び場	公園が少し狭い、遊具が少ない。 ボール遊び等ができる広場が欲しい
児童館 遊び場	児童館はイベントが毎月あって楽しい。 たくさんとは言わないが遊具がある程度揃った安心して子どもを遊ばせることができる公園があるといいと思う。
遊び場	小海町内の公園に大型の遊具や安全に水遊びできる場所があったら良いと思う。
その他	他の市町村と比べると子育てには手厚くて助かっています。また保健師の方も気軽に相談に乗ってくれるのでとてもいいと思います。
保育所	大人が仕事を休みの日は保育園を休ませなければならないという方針 未満児の場合、親が育休中は保育園を退所しなければならないという方針 これら方針はなくしていただきたい

その他 遊び場	医療費、教材の面では高いが、商業施設がなく子育て中の買い物は出来ないこと。また、公園の遊具の充実と室内の公園もあったら良いと思う。
助成金等 遊び場	他の市町村にくらべ子育て支援の金銭的援助が多くていい。 子供の遊べる施設が少ない。 大きい公園がほしい。げんでるやレタ助のような遊具のある公園。
助成金等 託児	子育ての補助金(オムツ助成や入学前のクーポンなど)は充実しているが、気軽に預ける先がない
遊び場	公園が小さい。 他町村の方がしっかりしている
小学校 遊び場	小学校は雰囲気がとても良い小学校だと思う。 庭以外で外遊びをしないので、評価ができない。
保育所	保育園の行事ごとは、遊戯や発表が少なく感じる。
保育所 小学校 児童館 遊び場	・保育園も小学校も児童館も、子供の事をしっかり考えているので、安心だと思い大会評価をつけました ・公園は過去の事ですが、草が凄く生えていて嫌な時期もありましたが、最近はこちらの広場がきれい でよいとおもいます
遊び場	公園についてですが、ブランコや鉄棒がもう少し欲しいなと感じます。
児童館 遊び場	児童館→子どもも親もリラックスして遊べる。イベントが多くお友達や先生と関わりが持てる。 公園→子どもが長時間遊べるような広い公園が欲しい。
遊び場	トイレ併設の大きい公園や屋内施設があればいい。
遊び場 助成金 その他	公園など子供が外遊びできる場所が少ない。また、天候に関わらず遊べる場所があると良い。 補助や教育のサポートは手厚く、少子化の町だからこそ子ども一人ひとりをしっかり見てくださっていると感じます。ありがとうございます。
助成金	他の市町村より子育て支援が充実していると思う 例えば医療費や給食費等
遊び場	遊ぶ場所が少ない。冬季は特に。
保育所 児童館	父母共に働いているので長時間子どもを預けられたりする環境はありがたい。
遊び場	町内の公園で集まるような大きな公園はない。またそのような機会が少ないと思う。
保育所 児童館	保育園と児童館の連携がされていて、子どもたちのことをよくわかっていてくれるので安心できる 職員が明るく、親身になって対応してくれてありがたい
保育所	ごく一部を除いて、全体的に保育園の先生のレベルが低い。他の保育園や幼稚園の話を聞いている だけに余計にそう感じる。 上から目線で発言するが、子供や親の気持ちに寄り添えていない。本当にプロなのか。 親によって先生の対応に差があるように感じた。片方の親には親しそうにしているけど、もう片方の親 には冷たい対応をしていることがよくあった。 子供に非があったとしても体罰や廊下に立たせる指導は今の時代では虐待になるような事が何度も あった。なぜ違和感を持たないのか。感覚が時代遅れだと思う。 嫌なら預けるのではなく、公務員として税金をもらっているならサービス向上の努力をすべき。
遊び場 託児	寒い時は室内で遊びたいが場所がない 預けにくい
その他	日頃から大変お世話になっております。これからもよろしくお願いします！
遊び場 その他 教育	基本的に子育てはしやすい環境にあるかなと思いますが、 ①近隣に十分遊べる公園がない ②近隣に十分遊べる施設がない(近年夏は暑く、冬は寒さで外で遊べないため) ③そもそもこどもの人数が少ないため交友関係が狭くなる ④教育や習い事の選択肢が少ない ことが課題と感じます

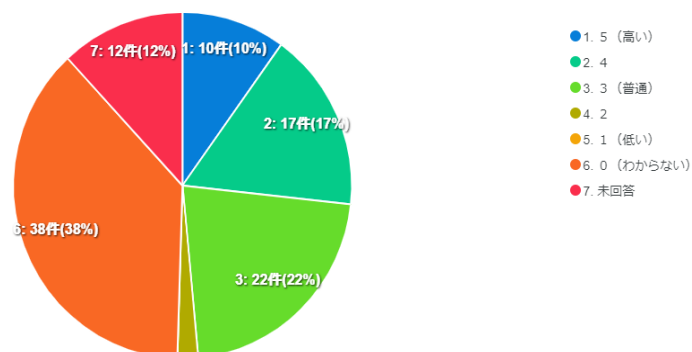
保育所 児童館 助成金等 遊び場	保育士の質(情報共有ができておらず、クラス担任のレベルによりかなりの差ができていいる)の向上 保育士は一園しかないので、職員が友達のように見えて教育体制がしっかりされていないと感じる。 例えば、私立保育園のようなところに数ヶ月研修に行くなど積極的にスキルアップして欲しい。 児童館を未就学児は半日しか使えないこと(佐久穂のように弁当持参可にして欲しい)や小学生の長期休みに使えないこと 子育て支援にお金を出してるのは、ありがたいが縦に繋がっていないところや支援の少なさ(公園が少ない、児童館が自由に使えない)など改善して欲しい
遊び場	公園の遊具が少なすぎる 雨の日等室内で遊べる場所が少なすぎる
遊び場	公園や、室内プレイルームなど、親同士も交流でき、子どもたちも体を使った遊びができる場所がもっとあると、さらにありがたいです。
託児	身近に病児保育があればありがたい。
その他	子育ての町と言いながらも子育てに向いた町ではあまりないと感じられます
教育 遊び場	習い事の場所がない。自由に遊べる場所がない。友人も住む場所が離れているため、遊ぶにしても親の送迎が必要となる。
託児	親族(実両親や義両親)ありきの子育て環境のように感じる。特に未就園児。 保育所以外の預け先がない。選択肢がない。(あゆみ園は全員が行けるわけではない。)
遊び場	公園がない、室内の遊び場がない 子どもが安全に遊べる所がない
小学校 遊び場	子供が学校が好きなので、満足度が高いです。町の公園は、古い遊具があるところがあるので満足度は低いです。
遊び場 その他	ちびっこ広場の遊具をもう少し充実して頂けると嬉しいです。 また、駅前(特に渡辺歯科医院様前の横断歩道)の街灯が少なくまた全体的に暗い為、事故防止・防犯上の事を考えるともっと明るくして頂けると嬉しいです。
助成金	手当て 補助が手厚い
遊び場 助成金等	・室内遊びが出来るところがない。全天候型だと、児童館のみになってしまうので増えると良い。(アルルの中をもっと頑張ってほしい) ・公園などの規模が小さく、わざわざいこうと思わない。折角行くならイオンとかに行く。 ・夏水遊びができる公園が無く残念。東御中央公園のくじらの噴水の様な公園があると嬉しい。 ・妊婦健診にお金がかかる為、他市町村のように受給者証を交付してほしい。 ・妊婦タクシーが小海で無い。

Q20. 小海町の子育て支援事業(抜粋)についての満足度を伺います

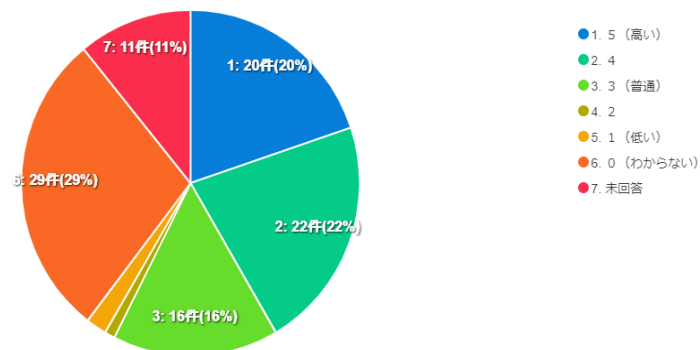
親子交流教室(おもちゃランド・カンガルーひろば)



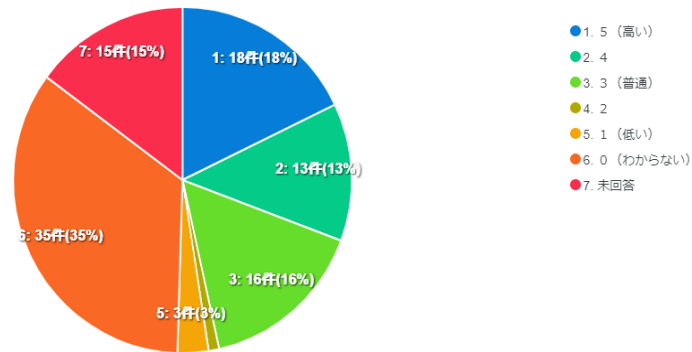
放課後子ども支援(児童館での子ども教室)



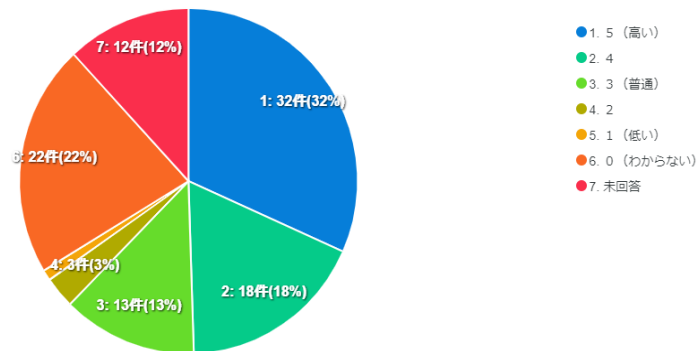
地域での子育て支援(登下校時の見守り・学習ボランティア等)



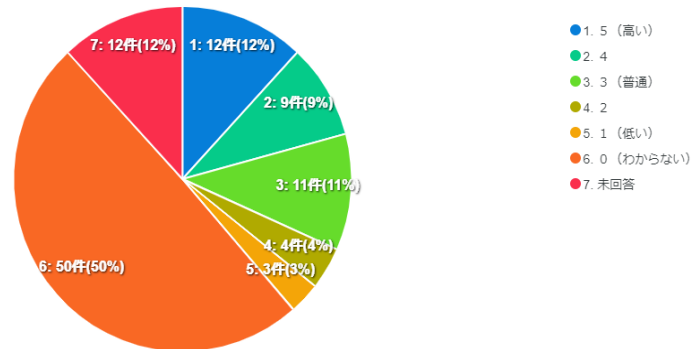
保育所の土曜日保育



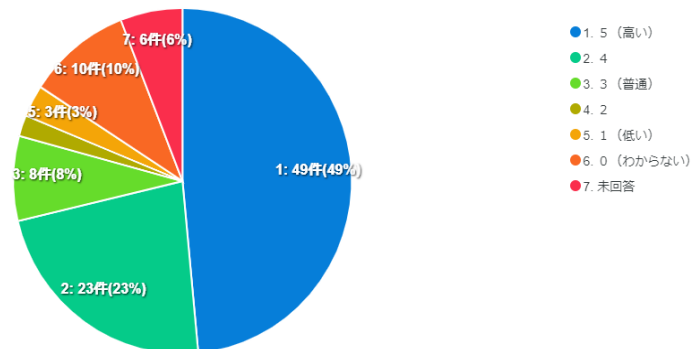
保育所の長時間保育(7:30~8:00、16:00~19:00)



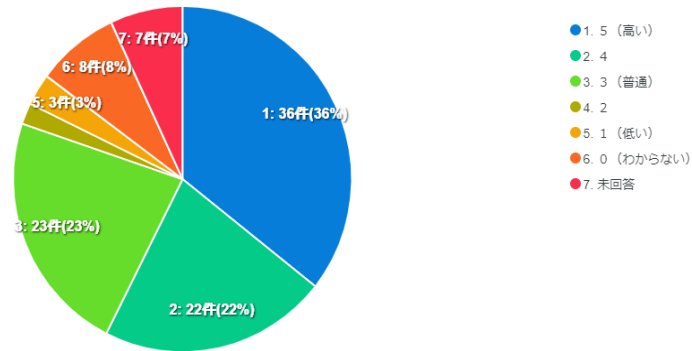
保育所の一時保育(入所児以外の一時的保育)



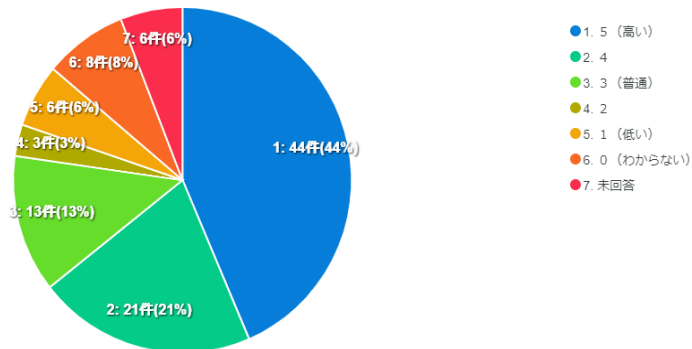
出産祝金支給(第1子、2子30万円・第3子70万円・第4子以降100万円)



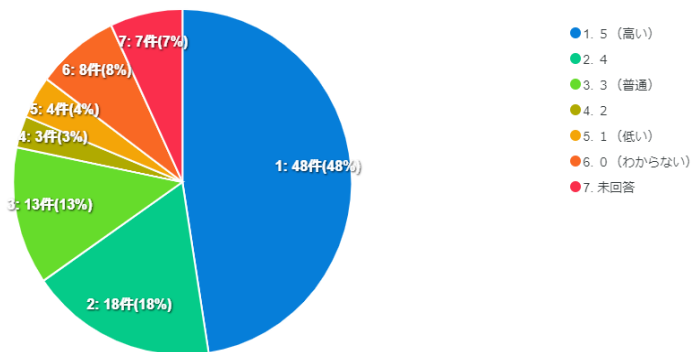
チャイルドシート購入補助(購入費支給 上限1万円)



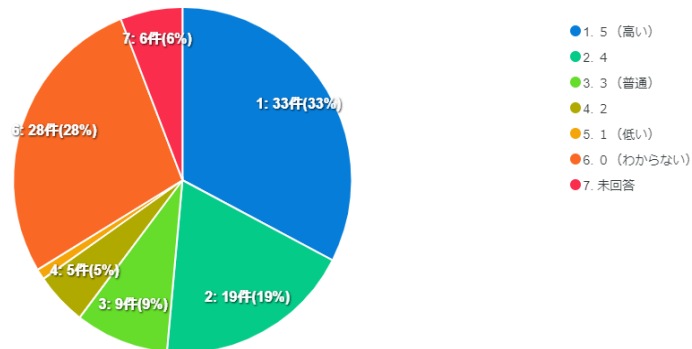
おむつ費用助成(毎月2,500円P券で支給 満2歳まで)



子育て応援クーポン(小学校入学時3万円、中学校入学・卒業時5万円支給)



子育て世代住宅取得助成事業(住宅取得費の一部補助)



Q21. 小海町の子育て支援事業(抜粋)についての満足度が「高い」「低い」の理由をご自由に入力してください

その他	まだ子供が保育園児なので解りませんが、親にもっと解りやすい物を頂ければ助かります。
助成金等	出産祝い金は高すぎる。
助成金等	町内で購入場所が少ないのにP券での支給は不便 補助額が物価高に対応していない
児童館	放課後児童館にくるボランティアの方の教えた問題が間違えてることが多く、ある程度が学力相当な方が勉強見るのには携わってほしいです。
助成金等	祝い金、とてもありがたいです
その他	今後利用して考えたい。
その他	小海町の子育て支援は充実している方だと思います
助成金等	金銭的な補助が多くて良い。
その他	他の市町村と比べると、有り難いと思います。
助成金等	出産祝いなどの制度は非常に満足出来る金額だと思う。
保育所	土曜保育の終了時間が17時だと仕事の都合上迎えに行くことが難しいのでまた少し伸ばしてもらいたい
助成金等	子育てクーポンは値段を上げて欲しい。ジャージ等が高い為
助成金等	他の市町村では受けられない金銭援助が多い。町が土地を分譲しているのもとてもいいと思う。
助成金等	助成金は充実している
保育所	延長保育時間の証明が大変。 暗黙の了解で18時30分のような空気がある
子育てサポートこうみ	子供の登校時、通常の通学路と異なる道を歩いて登校した際、交差点で誤った方向に行きそうだったのを注意してもらったことがある。非常にありがたかった。
助成金等	金銭的サポートは嬉しい。
助成金等	補助金などとても役に立ちました
助成金等	物価高騰のためおむつ費用の補助額を上げていただけると嬉しいです。
助成金等	金銭的に補助してもらえるのは有り難い。
助成金等	お金に関しては助成が多い気がするので、ありがたいです。
助成金等	子育て世代には手厚い支援が沢山あり満足です。
助成金等	以前と比較して、補助は他にないレベルで高くなりました。土曜保育のお迎え時間がもう少し遅くなるとありがたいです。
助成金等	出費の多い入学卒業の時期に経済的な支援をしていただけるのは助かる
助成金等	費用を支援してもらえることはありがたいが、全てお金で賄おうとするのは違うと思います。
助成金等	経済的な支援には感謝しており、子育てしやすい町だと思います。
助成金等	出産や祝い金は嬉しい
助成金等	・金銭的な補助が多い点が満足度が高い。(定住を目的にするならば、出産祝金を長いスパンで給付する方がいいと思う。)

保育所 助成金等	<p>保育所については選択肢がないので、ここに預けるしかない。。という感じですが、園庭も広くのびのび過ごせており、先生方からもとてもよく子どもを見ていただけて感謝しております。</p> <p>一時保育に制限があったり、入社したいタイミングで受け入れが難しいことがあったので、選択肢がないぶん柔軟にご対応いただけると助かります。</p> <p>全般的に支援金に関してはありがたいですが、出産祝い金については、出産時のみというより定常的にお金はかかるので、手当があったら住民税負担が少なくなったりしたらより嬉しいです。</p>
助成金等	<p>出産祝金はもっと外に向けて公表するべき。とてもいい制度だと思う。</p> <p>チャイルドシートやオムツの補助は物価高のためないよりは良い程度の支援にしかになっていないという感覚がある。</p>
その他	他の市町村で出産、子育てしてきたが、こんなに手厚い支援はなかった。
広域保育	<p>保育所入所の際にヘルメットが配布されるが、幼稚園に行っていた場合小学校入学の際に自費で購入になるのはおかしいと思う。また入学する際も幼稚園の子供に対しての配慮が足りない気がする。(保育園が前提で話をする)</p>
保育所	<p>保育園の一時保育はあらかじめ予定がわかっていて申し込んでいたとしても、確定するのが前月の下旬という点が使いづらい。理由を問わないでほしい。</p> <p>現在もそうであるならば、ホームページかどこかにしっかりと書いて欲しい。理由も含めて。</p>
助成金等	色々な補助が手厚くていいと思う
助成金等	お金の面では、手当が結構良いと思います。
その他	<p>小海町は他町村の人から見ても「子育てに熱く、子育て世代に優しくて羨ましい。」と言われています。なので、子育て支援事業はこのまま維持して頂きたいです。</p>
助成金等	補助金などは充実しているが、使える場所が少ないことが残念。

Q22. 最後に、教育・保育環境、また町政全般に関してご意見がございましたら、ご自由に入力してください

その他	保育士、学校の先生、物事を教える方を増やして欲しい。 町政は物事を知らせる人。 もっと町民、場所、物事を教え他府県の方に教えれば増えると思う。
助成金等 その他	様々な支援金や補助などもあり、良いと思う。 一方で、こどもは小さいうちは親がみるべきという いつの時代の価値観か？と思わされることも多い。そこは変えられないのでしょうか？ もっと、町みんなで子育てを…という温かい環境と考えを求めます。 アンケートも良いことですが、もう少し日ごろから、複数の親と行政側がざっくばらんに意見交換など出来る場があればいいなと思います。 アンケートをどう生かすのか、もし回答が少ない場合はさらに意見を求める機会を増やすなど、とにかく当事者の声を聴いて生かす努力、姿を期待しています。 ありがとうございます！
小学校	小学校のトイレが狭すぎて使用しにくい。子供が利用するにしても狭すぎる。 避難場所にもなっているのに数も少なく不便。
教育	図書館とか、もう少し充実させて欲しいですし、子供がある行ける場所があるとありがたいです。 また、スポーツなど、教室がすくなくすぎて、バスケ、男子バレーなど教えてくれる教室があるとありがたいです。
その他	情報が紙媒体でなかなか収集が難しい。HP掲載やSNS利用を検討して欲しいです。
教育	年齢が小さいうちは五感を使いながら体験、経験出来るイベントや学びの場が多いと嬉しいです。
教育	漢字検定や英検を学校単位でなく、町や南佐久郡として実施できるとありがたい。 受検者が集まらないのを理由に試験を実施しないなどは、受検したい人の機会を減らし、意欲を削いでいます。 都市部と同様の環境づくりをお願いします。
助成金等	金銭的な補助が手厚いので嬉しいです。
助成金等	今年は第1子が小学校に上がり、第2子が生まれますので、これからたくさんの支援を利用する予定です。小海町は子育てしやすい環境だと思いますので、とっても有り難いです。小海町に住み続けたい1番大きな理由です。しかし、近年物価高騰もあって、普段節約に頑張っていますが、町からの子育て支援金額の増加を少しでもあれば有り難いと思います。これからもよろしくお願いします。
遊び場	小海町で子供が遊べる、アスレチックなどの運動場所を増やして欲しい
児童館 遊び場	児童館の受け入れについて、未就学児が午後児童館を利用できるようにしてもらいたい。子どもの成長段階にもよると思うが午後の方が時間を持て余すことが多く、子どもと安全に遊べる場所が少ないので大変だなと感じる。
教育	いつもありがとうございます。 学校の教育環境は大変充実していると思います。学校から出た施設の充実もお願いしたいです。
助成金等 託児	タブレット支給や電子黒板の利用、給食費無料などは非常に助かっている。気軽な預け先や病児保育等充実するといいいです
その他	子産みと掛けているが、他町村とそこまで変わらない。 小さい町、古い習慣が残っているから良くならないと思う。 外部も入れて検討等、考えて頂きたい。
その他	子産み・子育ての町という名にふさわしく、安心して子育てできる町として事業を行って頂きたい。
保育所 教育	他の市町村の保育園(私立かも?)や幼稚園で、お迎え待ちの時間に習い事などが出来るように場所を提供しているところがあるようです。習い事はさせたいけれど、送迎が難しく諦めているため、小海保育園でも検討してもらえるとありがたいです。
小学校	小学校の建物設備が古く感じます。
助成金 その他	単なるお金のバラまきではなく、子どもたちが将来小海に帰ってきたいと思えるような繋がりや仕組み作りが重要だと思います。地域の行事など、地区ごとではなく町全体で一体化してもよいのではないかと感じることもあります。
教育等	図書館のお話を土日にお願いしたい。また、子ども向けのイベントを定期的で開催してほしい。

教育 その他	<p>保育環境などは充実していると思うので、若者が住みたい、住み続けたいと思うような町づくりをしてほしいと思います。</p> <p>例えば町内の公園は小さい子向けの遊具しかなかったりするので、もっと幅広い年齢層の人たちが遊べたり、利用出来るものがあればいいのに、と思います。</p> <p>小中高生や若者が自由に楽しめるスケボーパークや、バスケットコート、キャッチボール出来たりサッカーボールも蹴れそうな芝生の広場などあれば、小中高生が放課後すぐに家に帰らず友だちと遊んだり出来るのではないかと思いますし、休日に小さい子連れのご家族以外の人利用も増えると思います。</p> <p>また、今現在も駅2階にネットカフェっぽいものがありますが、卓球やバドミントン、カラオケ等も出来たりする遊べるネットカフェや、駅近くにカフェなどもあったらいいと思います。</p> <p>それと、川上村には村がやっている子ども向けのダンス教室もあるそうで、小海もあれば、今習い事で男女問わず人気があるので、利用したいと思う人は沢山いるのではないかと思います。</p> <p>あと冬はシャトレーゼスキーバレーと協力して、他の近隣町村でもやっているような町のスキークラブやスノーボードクラブもあればいいのに、と思います。</p> <p>若者が集え、親子でも遊べる、住んでいて楽しいと思える町づくりが必要なのではないかと思います。</p>
その他	<p>水道の濁りや停電断水などでトラブルがあった時はすぐ放送で周知するが、解決した後に原因や再発防止策などの事後報告が一切ない。トラブルが発生したら結論まで説明して欲しい。</p> <p>朝の放送がたまに鳴らないのは機械のトラブルか人為的ミスか分からない。機械のトラブルはともかく、人為的ミスは確認当番でも作って防ぐようにして欲しい。</p>
保育所	町に一つの保育園、小海に住むほとんどの子どもたちが過ごす場所がもっとステキになることを願っています。(園庭の遊具や子どもたちが使うものや部屋など)
教育	<p>特に習い事などは選択肢がかなり少なく、地域格差を感じます。</p> <p>イベント的な感じでもいいので、いろんな講師の方を呼んでいただき、こどもに様々な経験の機会があればうれしいです。</p>
その他 保育所	<p>出生数が少ないので、子どもを安全に大切に育てる環境が充実するように考えて欲しい。</p> <p>町のバスに年少から乗せているのに職員が誰も乗らないことがずっと怖いと感じています。職員が乗らないことで子ども同士のトラブルも多く、危険な乗り方をしていると聞く場合もある。</p> <p>早急に考えて欲しい。</p> <p>何があってからでは困るので。</p>
遊び場	冬場や学校の後に子どもと遊べる場所がもっとあるとうれしいです。
小学校	<p>講演会で小学校の校長が資料を隣の椅子に置き、開始から腕を組み寝る体制だった。講演会中も寝ていた。初めから寝るつもりなら一番後ろに座れば良いのに失礼にも程がある。子供には思いやりを持って人の話を聞きましょう。と教育する立場の人が、、、。</p> <p>学校に困った事があり、相談しても対応して貰えない。</p>
子育てサポートこみ	<p>ボランティアで見守り隊の方たちが登下校時に街頭に立っていただいたり、近所の方が見守ってくださるのはありがたいです。</p> <p>学習支援の先生の実在はありがたいのですが、なかなか子供の成長レベルにあわない指導の先生もいるように思う。</p>
その他 託児	<p>あゆみ園土曜日もやってほしい。</p> <p>母親が、自分の時間を大切にできるような預かりサービスを作ってほしい。一緒に遊ぶ場だけではなく。</p> <p>日祝も保育所が預かってくれるならば、仕事の幅も広がり、より家庭と育児と仕事を両立しやすい仕事を選ぶことができるかもしれない。選択肢が増える。</p>
遊び場	<p>公園や室内で遊べる場所を増やしてほしい</p> <p>公園もいろんな遊具を置いてほしい</p>
教育	<p>私立の小学校などが近隣で増えて来た中で、教育を選べる選択肢が増えると良いと思う。</p> <p>また、塾や習い事、特に乳幼児の習い事(リトミック、英会話など)は小海内では少ないので講師を呼んで、有料で良いので開催する等あれば参加したい。</p>